

第2630地区 多治見西ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



「牛戯図」

文化勲章受章者 荒川豊蔵氏描



ロータリーの未来は
あなたの手に

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009-2010年度 国際ローターマ

2009～2010年度 国際ローターマ

例会日 毎週木曜日

事務局 多治見市新町1-23

TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101

会長 服部賢治 幹事 関谷泰久

会報 佐藤八郎・松浦均

会長テーマ

“楽 ロータリー” 親睦と奉仕の夢ひとつ

第2114例会 2009年9月24日(木)

お祝い例会 場所 例会場 点鐘 12:30

本日のプログラム

点 鐘
ローターマ “それでこそロータリー”
“四つのテスト”
会長挨拶
出席報告・スマイル報告
委員会報告
幹事報告
お祝い お誕生日・結婚記念日
親睦委員長

点 鐘

食事と交歓

着信書類

・多治見駅南北連絡線及び桶上駅舎開通式並びに
附随除幕式の案内

平成21年10月29日(木) AM10:00

場所 多治見駅南北連絡線内

・ローターマクトより

第2回会長・幹事・地区運営委員会の案内

平成21年10月18日(日) 10:30

場所 多治見市総合福祉センター

他クラブ例会変更のお知らせ

・上岐RC → 10月27日(火) AM7:30

早朝例会「ピッツェリア・キャビン」

・多治見RC → 9月30日(水) 12:30

職場訪問「おりベネットワーク」

来週(10月1日)例会のお知らせ

卓話 担当 会長・幹事

9月お祝い

◆お誕生日

石垣智康君	9月14日	関谷昌子様(好弘君夫人)	9月18日
佐々英夫君	9月16日	山田ゆう子様(正史君夫人)	9月24日
佐藤八郎君	9月21日		
今井義郎君	9月23日	◆結婚記念日	
堀義紀君	9月23日	大澤大二君	9月22日



竹腰兼壽ローターアクトカウンセラーの卓話より

ローターアクトクラブ提唱の多治見RCの会長・幹事さんと、アクトクラブ会員が集まってアクトクラブの今後の進め方、あり方を何回も話し合われたと聞きます。いわば親子の会話です。その中で、ロータリー側からアクトクラブの現状から「もう終結しても良いのだよ」とアクトクラブへ話しかけられたとのこと。

これに対してアクトの会長を始め会員が「現在の会員9名を15名程に増強したい。もっともっと地域に喜ばれる奉仕活動を行います。そして親クラブの金銭的、精神的援助を受けなくても、アクトが自立しながら活動出来るように努力したい」と回答されたそうです。

私はその強い決意に本当に感しく思いました。ロータリークラブの皆さんのご指導に感謝申し上げ、アクトの皆さんに更に頑張ってもらいたいと思った次第です。

昨年のローターアクトの年次大会を大成功に導かれました、多治見西ロータリークラブの皆さんのご支援、ご協力に改めて感謝申し上げます。他クラブに行きましても非常に心のこもった記憶に残る地区大会だったと好評でした。ご苦労様でした。

さて私は日頃ロータリアンの一人としてこう思います。それは「現在のローターアクトクラブの活動状況の全ての責任はロータリークラブにある」と反省を込めて自身に言い聞かせております。実はアクトクラブが真に求めているのは、ロータリアンの心だと思えます。お金でなく心、気持ちを結ぶことが最も望まれます。四日市RCのアクトとの一体となったバンド演奏の好評につけ、両者の目的に合わせた関係を築くことが大切だと考えます。アクトを創って放りっぱなし、生みっぱなしと言われますが、実はアクトが求めているのと、心が少し離れたところにロータリーがあるのが現状ではないでしょうか。

私たちロータリアンは、このあたりの責任を自覚して親心を一層深めたいものです。一方アクトも例会などにロータリアンを講師として呼んだり、積極的にロータリーから学ぶ姿勢を示して頂きたい。

両者が目的を一つにしたロータリーの素晴らしさ、楽しさを太いパイプに結んで頂きたいと思えます。

“多治見ローターアクトクラブここにあり”というような、多治見独特なものを目指して頂きますことを期待致します。多治見クラブなればこそこれが出来る、そんなクラブであって欲しいと思えます。

また、よく「ロータリークラブへ人会して何かメリットがありますか」とお尋ねになりますが、まず参加して活動して頂いて、どれだけご自身がこの会の内容に対して自分のものにされるかが最重要なことであります。アクトクラブも同様です。

いま国際ロータリーがローターアクトを目指していますのは、ローターアクトの皆さんには、全てロータリアンになって頂くということです。アクターで30歳を過ぎたら、すぐロータリーが待っているとお考え下さい。

ロータリーがいつも願いを持っていますのは、職業奉仕と青少年に対する未来への投資であります。

他の団体と違うロータリーとしての、心をアクトに植えて頂きたいと思えます。

青少年に対する皆さん方のお話は、青少年の人生を変えるぐらいの力をお持ちであります。影響も大きなものがあります。

どうぞ多治見西ロータリークラブの皆さん、ローターアクトを宜しくお願い申し上げます。

2009. 9. 17 例会にて(文責 佐藤八郎)